



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月30日

上場会社名 ジーエフシー株式会社
 コード番号 7559 URL <http://www.gfc-c.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村公一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部部長 (氏名) 岩永雅由
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 058-387-8181

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	10,795	1.3	63	15.5	85	12.6	67	18.4
29年3月期第2四半期	10,646	3.1	75	5.3	97	13.6	56	16.4

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 61百万円 (15.6%) 29年3月期第2四半期 53百万円 (44.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	11.72	
29年3月期第2四半期	9.89	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	21,325	16,022	75.1
29年3月期	19,056	16,104	84.5

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 16,022百万円 29年3月期 16,104百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		25.00	25.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,427	1.9	768	14.4	809	13.5	583	6.6	101.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	5,769,040 株	29年3月期	5,769,040 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	40,195 株	29年3月期	40,195 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	5,728,845 株	29年3月期2Q	5,728,845 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策を背景に、緩やかな回復基調が続いているものの、実感を伴うまでには至っておらず、また海外における政治・経済及び安全保障に関する不安要素も加わり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

外食産業におきましては、食の安全・安心に関する意識が高まる中、個人消費の持ち直しが見られるものの、人件費の高騰に加えて、消費者の節約志向・低価格志向は依然根強く、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況の中、当社グループでは、市場競争力の高い商品の企画開発に注力すると同時に、業務用商品だけにとらわれず、一般消費者へ直接販売ができる商品の企画開発の強化にも取り組み、さらには、営業力の強化にも積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は107億95百万円（前年同四半期比1.3%増）、営業利益63百万円（前年同四半期比15.5%減）、経常利益85百万円（前年同四半期比12.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益67百万円（前年同四半期比18.4%増）となりました。

なお、当社グループは、業務用加工食材事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、213億25百万円（前連結会計年度末は190億56百万円）となり、22億69百万円増加いたしました。投資有価証券の減少（23億65百万円から14億57百万円、9億7百万円減）があったものの、現金及び預金の増加（61億95百万円から81億29百万円、19億33百万円増）、受取手形及び売掛金の増加（31億64百万円から36億68百万円、5億3百万円増）並びに有価証券の増加（14億円から20億円、6億円増）が主な要因であります。

(負債の状況)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、53億2百万円（前連結会計年度末は29億52百万円）となり、23億50百万円増加いたしました。未払法人税等の減少（2億79百万円から27百万円、2億51百万円減）があったものの、支払手形及び買掛金の増加（19億50百万円から35億48百万円、15億98百万円増）並びに短期借入金10億円の発生が主な要因であります。

(純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、160億22百万円（前連結会計年度末は161億4百万円）となり、81百万円減少いたしました。利益剰余金の減少（114億94百万円から114億18百万円、76百万円減）が主な要因であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前第2四半期連結累計期間に比べ28億4百万円増加し82億79百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は、8億10百万円（前第2四半期連結累計期間は75百万円支出）となりました。これは主に売上債権の増加額5億3百万円並びに法人税等の支払額2億55百万円があったものの、仕入債務の増加額15億98百万円により、資金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果得られた資金は、2億65百万円（前第2四半期連結累計期間は3億31百万円支出）となりました。これは主に有価証券の取得による支出18億円があったものの、有価証券の償還による収入21億円により、資金が増加したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果得られた資金は、8億56百万円（前第2四半期連結累計期間は1億43百万円支出）となりました。これは主に配当金の支払額1億43百万円があったものの、短期借入れによる収入10億円により、資金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,195,925	8,129,749
受取手形及び売掛金	3,164,820	3,668,351
有価証券	1,400,000	2,000,000
商品及び製品	858,801	1,033,256
原材料及び貯蔵品	67,717	62,343
繰延税金資産	77,750	83,648
その他	79,807	44,957
貸倒引当金	△24,971	△22,406
流動資産合計	11,819,852	14,999,900
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	702,457	673,144
機械装置及び運搬具（純額）	87,014	81,689
土地	3,800,175	3,800,175
その他（純額）	32,078	37,641
有形固定資産合計	4,621,724	4,592,649
無形固定資産		
	38,266	36,526
投資その他の資産		
投資有価証券	2,365,108	1,457,882
繰延税金資産	41,435	31,601
退職給付に係る資産	19,958	62,549
その他	154,771	148,109
貸倒引当金	△4,949	△3,493
投資その他の資産合計	2,576,325	1,696,649
固定資産合計	7,236,316	6,325,826
資産合計	19,056,169	21,325,726

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,950,130	3,548,690
短期借入金	—	1,000,000
未払法人税等	279,242	27,800
賞与引当金	130,603	194,368
役員賞与引当金	6,113	1,968
その他	272,776	249,316
流動負債合計	2,638,865	5,022,144
固定負債		
役員退職慰労引当金	110,196	67,355
退職給付に係る負債	146,175	150,544
その他	56,906	62,906
固定負債合計	313,277	280,805
負債合計	2,952,143	5,302,949
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,344,021	2,344,021
資本剰余金	2,295,156	2,295,156
利益剰余金	11,494,198	11,418,122
自己株式	△47,606	△47,606
株主資本合計	16,085,770	16,009,694
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,062	15,184
為替換算調整勘定	△2,807	△2,102
その他の包括利益累計額合計	18,255	13,082
純資産合計	16,104,026	16,022,776
負債純資産合計	19,056,169	21,325,726

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	10,646,362	10,795,315
売上原価	8,776,370	8,913,927
売上総利益	1,869,992	1,881,387
販売費及び一般管理費	1,794,292	1,817,464
営業利益	75,700	63,923
営業外収益		
受取利息	8,806	7,408
受取配当金	2,162	2,219
受取賃貸料	203	2,115
貸倒引当金戻入額	1,522	3,810
その他	9,445	6,116
営業外収益合計	22,140	21,670
営業外費用		
支払利息	18	195
営業外費用合計	18	195
経常利益	97,821	85,398
特別利益		
固定資産売却益	5,744	263
特別利益合計	5,744	263
特別損失		
固定資産売却損	719	—
固定資産除却損	2,630	428
投資有価証券評価損	5,106	—
特別損失合計	8,457	428
税金等調整前四半期純利益	95,108	85,233
法人税、住民税及び事業税	35,629	12,803
法人税等調整額	2,781	5,284
法人税等合計	38,410	18,088
四半期純利益	56,698	67,145
親会社株主に帰属する四半期純利益	56,698	67,145

（四半期連結包括利益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）
四半期純利益	56,698	67,145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44	△5,877
為替換算調整勘定	△3,153	704
その他の包括利益合計	△3,108	△5,173
四半期包括利益	53,589	61,971
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,589	61,971
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	95,108	85,233
減価償却費	68,188	60,187
賞与引当金の増減額 (△は減少)	64,566	63,765
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,512	△4,145
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,763	△42,841
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,522	△4,020
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△120,375	4,368
受取利息及び受取配当金	△10,969	△9,627
支払利息	18	195
固定資産売却損益 (△は益)	△5,025	△263
固定資産除却損	2,630	428
投資有価証券評価損益 (△は益)	5,106	—
売上債権の増減額 (△は増加)	52,703	△503,530
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△218,441	△169,081
仕入債務の増減額 (△は減少)	208,253	1,598,559
その他の資産の増減額 (△は増加)	126,427	△3,871
その他の負債の増減額 (△は減少)	△84,008	△18,014
小計	183,913	1,057,342
利息及び配当金の受取額	10,603	9,224
利息の支払額	△18	△207
法人税等の支払額	△269,742	△255,804
営業活動によるキャッシュ・フロー	△75,244	810,554
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△50,000	△50,000
定期預金の払戻による収入	50,000	50,000
有価証券の取得による支出	△2,100,000	△1,800,000
有価証券の償還による収入	2,100,014	2,100,000
有形固定資産の取得による支出	△26,612	△28,565
有形固定資産の売却による収入	591	263
無形固定資産の取得による支出	—	△1,741
投資有価証券の取得による支出	△305,446	—
その他	127	△3,960
投資活動によるキャッシュ・フロー	△331,325	265,995
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	1,000,000
短期借入金の返済による支出	△100,000	—
配当金の支払額	△143,354	△143,456
財務活動によるキャッシュ・フロー	△143,354	856,543
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,719	729
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△552,644	1,933,823
現金及び現金同等物の期首残高	6,028,175	6,345,925
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,475,530	8,279,749

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）

当社グループは、業務用加工食材事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。